

目 次

はしがき
巻頭資料

第 I 部 中東の天然資源と自然環境

第 1 章 資源と中東を定義する————— 縄田 浩志 1 ——概念規定と問題設定として

- 第 1 節 資源を定義する 2
- 第 2 節 中東を定義する 22
- 第 3 節 現代中東の資源を考える意義 29

第 2 章 中東の自然環境、生活様式、産業構造 ————— 縄田 浩志 34

- 第 1 節 本源と資源の違い 35
- 第 2 節 自然環境 37
- 第 3 節 生活様式 46
- 第 4 節 産業構造 61
- 第 5 節 資源、経済、環境の関係性に切り込む 73

第 II 部 エネルギー資源と日本・中東関係

第 3 章 エネルギー資源開発と日本・中東関係 ————— 片倉 邦雄 79

第1節	日本と中東イスラーム——交流の歴史の変遷	79
第2節	石油自主確保の先駆者たちとその展開	82
第3節	アラブ石油戦略の展開と日本の対応	87
第4節	求められる「具体的貢献」	91

第4章 日本の中東和平外交と多重的協力関係への試み

—————片倉 邦雄 97

第1節	湾岸戦争で問われた日本の貢献と対応	98
第2節	中東和平構築への努力と試行錯誤	101
第3節	エネルギーの架け橋の再構築	105

第Ⅲ部 新たな資源探査と技術開発

第5章 アラブ首長国連邦における石油地質と地球温暖化ガス削減研究

—————千代延 俊 113

第1節	日本の原油輸入とアラブ首長国連邦の関係	113
第2節	中東の石油と地理	115
第3節	アブダビの石油と地質	116
第4節	石油・天然ガスへの依存と地球温暖化問題	120
第5節	石油開発と温暖化ガス削減対策	121
第6節	アブダビとCCS (CCUS)	123
第7節	秋田大学国際資源学部とアブダビの共同研究	124

第6章 中東地域の鉱物資源—————渡辺 寧 126

——大いなる資源ポテンシャル

第1節	中東地域の鉱物資源の特徴	127
第2節	中東地域の地質構造発達史と鉱物資源の形成	130
第3節	中東周辺地域の鉱物資源の特徴	136

第IV部 変わってきた産油国の国家戦略

第7章 湾岸産油国の資源経済と国家ビジョン——保坂 修司 141 ——レンティア国家の石油依存体質脱却

- 第1節 湾岸地域とは 141
- 第2節 中東における石油の発見 143
- 第3節 石油国有化への第一歩 146
- 第4節 OPECの成立 149
- 第5節 石油危機 151
- 第6節 石油依存からの脱却へ 154
- 第7節 ビジョン 156
- 第8節 ポスト石油に向けて 160

第8章 現代中東の環境問題への取り組み——縄田 浩志 166 ——『地球環境アウトルック』を手がかりに

- 第1節 現代中東における環境問題の見取り図 167
- 第2節 環境問題を引き起こす駆動要因と取り組むべき優先分野 168
- 第3節 淡 水 170
- 第4節 土壌、土地利用、土地劣化、砂漠化 174
- 第5節 エネルギー 178
- 第6節 海 181
- 第7節 環境情報——現代中東社会とどうやって共有していくか 185

第 V 部 これからの資源管理の課題

第 9 章 「持続可能な資源管理」に向けて——縄田 浩志 187 ——SDGsを踏まえて

第 1 節 現代中東の資源開発と環境配慮をめぐる現状認識 188

第 2 節 「デカップリング」を考える 202

第 3 節 「持続可能な資源管理」に向けて 206

第 4 節 おわりに——政策的課題、学術的統合、科学的命題 220

あとがき 藤井 光 225

索引